



**教育目標** 信念とともに 山の如く 優しさとともに 海の如く 勇気をもって たくましく生きる  
**重点目標** 求めて学ぶ 共に生きる 力を尽くす生徒の育成

## 真のリーダーシップとは

校長 小田 剛志

来週の金曜日、3月6日は卒業式です。3年生がこの山北中学校を巣立つ日がやってきます。私はこの1年間、3年生の姿を頼もしく見守ってきました。行事での活躍はもちろんですが、清掃、生徒会活動、部活動といった日常生活で3年生は「真のリーダーシップとは何か」という問いに対する答えを行動で1・2年生に示してくれたように思っています。

3年生が示してくれた「真のリーダーシップとは何か」を考える上で、皆さんに2つの考え方を紹介します。

1つ目は、昨年度の部活動部長会で私が各部長に伝えた「期待する部活動部長の姿」です。

技術力が人より劣っていてもいい。人前で上手くしゃべれなくてもいい。チームをまとめようなんて考えなくてもいい。ただし、授業態度や宿題、提出物がしっかりしている生徒であってほしい。「好き嫌い、得意不得意に左右されず、自分のやるべきことはきちんとやる生徒」であるために。掲示物がはがれていたらそれに気が付き、きれいに貼り直す生徒であってほしい。そのあとで通る人が気持ちよく通れるために。自分が悪かったときに素直に反省し、謝ることができる生徒であってほしい。頑張っている生徒に気が付き、ねぎらいの声をかける生徒であってほしい。挨拶もきつい練習も手を抜かない生徒であってほしい。

周りは必ずそれを見ている。正しいと思うことを「まっ、いいか」とせず、確実に実行する生徒に、周りの生徒は必ず一目置くようになる。憧れや尊敬を抱くようになる。顧問は部員に技術力の向上と心の成長を促す様々なことを要求するはずだ。その意味をよく理解し、率先して行動するのが部長だと私は思う。

2つ目は、私の尊敬する沖縄県・興南高校野球部監督、我喜屋優先生の『逆境を生き抜く力』という本を紹介します。その本の中にも、私が3年生に感じていた「真のリーダーシップ」の答えが書かれていました。

社会で最も必要とされるのは、どんな人間だろうか。

それは、必ずしも仕事のできる人間ではない。それよりも、リーダーシップを発揮することのできる人間が評価される。仕事のできる人間は多くいるが、いいリーダーになれる人間はとても少ないからだ。リーダーシップとはいったい何か。リーダーシップは無理矢理つくるものではない。「今日から俺がリーダーだ」と宣言しただけでは、決して人はついてこない。真のリーダーシップというのは、おそらく次のような瞬間に生まれてくるものではないだろうか。「何事にも真摯に取り組んできた者が、他人に道徳観を与え、そこに信頼感が生まれたとき」

リーダーシップというのは、知識や技術を教えるだけではなく、ただ上から指示するだけでもない。まわりの人たちから信頼感を得て、初めて生まれるものだ。また、いちばん大切なのは、自分自身が真摯にやってきたかどうかだ。さまざまなことを一生懸命やってきた者が、自分の成功体験や失敗にもとづいて、まわりの人たちを引っ張っていく。これがリーダーに最も必要な資質なのだ。

2010年、甲子園春夏連覇のキャプテンだった我如古盛次。彼をキャプテンにした理由を聞かれることがある。彼は、最初は人前に出るのがとても苦手だった。話をするのも下手だった。しかし、野球の練習はもちろん、朝の散歩、ゴミ拾い、1分間スピーチ、掃除など、誰よりも一生懸命、嫌な顔ひとつせず取り組んでいた。下級生にも真剣に向き合い、一つ一つ丁寧に教えていた。

野球部のキャプテンは全部員の投票で決めることになっているのだが、みんなの意見も私の意見と同じだった。

キャプテンになってからも環境保全委員会の委員長（野球部内で作っている委員会）であった彼は、誰よりも早くグラウンドに来て、グラウンド整備に励んでいた。

我如古がキャプテンになったのは野球が上手いからではない。ほかの誰よりも、信頼されていたからなのだ。

人に指示を出したり、教えてあげたりすることだけでは真のリーダーとは言えない。リーダーにとって重要なことは人が見てようと見てなかりと、自分のやるべきことにひたむきに取り組むことである。そして、日頃から、周りの人を気遣い、心を込めて面倒を見ることである。そうすることで、人から信頼される存在となり、指示を出したり、教えてあげたりする行為に人は感謝し、この人について行こうと思うようになる。

それが、真のリーダーシップである。これが「3年生が私たちに行動で示してくれたリーダーシップの姿」と私は思います。

2月24日 全校朝会より

# 子育て支援講演会

1月30日(金)

新入生保護者説明会の中で、NPO法人村上ohanaネット理事長の渡辺ひろみ様による「思春期の子どもとの向き合い方 ～親子のより良いコミュニケーションが育むもの～」と題した講演会が行われました。講演を通して思春期特有の傾向とその根拠を理解した上で親がどのように関わっていけば良いのかを学ぶ貴重な機会となったのではないのでしょうか。



## 3年総合「地域活性化プレ発表会」 2月12日(木) 5限

3年生が山北地区まちづくり協議会の皆様と連携して取り組んできた地域活性化プラン。今年度は、生徒が魅力的だと思うスポットに行き、自ら写真を撮り、その写真がプリントされたクリアファイルをさんぽく祭で販売しました。その歩みや思いをまとめたプレ発表会を行い、山北地区まちづくり協議会の皆様からアドバイスをいただきました。いただいたアドバイスを生かし、3月15日(日)に開催される「地域づくり学習会inさんぽく」で本番発表する予定です。



### 授業探訪

3年A組担任 佐藤 真士

3年生の英語の授業を担当しています。1日1つでも「できない」や「わからない」を、「できる」や「わかる」に変えられる授業を目指しています。そのため、日頃から間違いを気にするより相手に伝えようとする気持ちを大切にすると雰囲気づくりに力を入れています。



### キラリ☆輝き人

スクールサポートスタッフ 田村 由佳

昨年度からスクールサポートスタッフとして勤務しています。直接、生徒や保護者の皆様と関わることは少ないですが、先生方のお手伝いをすることで、生徒の皆さんが快適な学校生活を送れると良いなと思っています。

### ～今後の予定～

- |   |   |
|---|---|
| 3月3日(火) 3年修了式、同窓会入会式                          | 3月16日(月) 4時間授業                              |
| 4日(水) 3年公立高校一般学力検査<br>1・2年単元別テスト              | 3月17日(火) 4時間授業、給食最終日<br>18日(水)～23日(月) 3時間授業 |
| 5日(木) 卒業式予行練習、式準備                             | 24日(火) 3学期終業式、PTA会計監査                       |
| 6日(金) 第30回卒業証書授与式、給食なし                        | 25日(水) 春休み～4/5 離任式8:15～8:50                 |
| 7日(土) 3年机磨き                                   | 4月6日(月) 1学期始業式                              |
| 12日(木) 3年公立高校合格発表                             | 7日(火) 入学式                                   |
| 15日(日) 「地域づくり学習会inさんぽく」3年参加(さんぽく会館)9:45～15:30 |   |